



ROTARY CLUB OF KYOTO-HIGASHIYAMA
DISTRICT 2650

第7回 理事・役員会アジェンダー

2024年1月9日(火) 例会終了後
ウェスティン都ホテル
西館3F「コクーン」

議 案

1. 議事録確認に関する件
2. 新竹 RC 表敬訪問決算報告に関する件
3. 金沢南 RC 周年記念式典参加に関する件
4. 危機管理委員会（特別委員会）設置に関する件
5. 京都マラソンに関する件
6. 2月プログラムに関する件
7. 定款細則内規変更に関する件
8. その他
9. 次回 理事・役員会開催日時決定に関する件

以 上

MEMO

第6回 議事録		2023～2024 理事・役員会	
日時 2023(令和5)12月5日(火) 13:40～14:40		場所 ウェスティン都ホテル 3F コクーン	
議長 岡武和暁		議事録作成者 安倍 秀風	
出席 岡武和暁、上村承生、吉田武雄、安澤英治 村岡正浩、山田幸一郎、竹之内米貴、小森直之、寄本猛、 高橋一也、大倉英士、安倍秀風		欠席 谷川博造、渡邊恭章 中村吉晴、中西敏行 永井智亮、平野俊雄、 道端悠馬、加藤丈尋	
講師・オブザーバー・ゲスト 郡正樹、中川公孝			
議 件 1. 前回議事録確認に関する件 2. 新竹 RC 表敬訪問に関する件 3. 金沢南 RC 周年記念式典参加に関する件 4. 年忘れ家族例会に関する件 5. 京都マラソンに関する件 6. 奉仕プロジェクト経過報告に関する件 7. 1月プログラムに関する件 8. 第2650地区グローバル補助金奨学生候補者 支援 RC 募集に関する件 9. 100%出席について 10. 米山奨学生ハラスメント防止の研修会について 11. ホテル年末謝礼に関する件 12. 事務局冬のボーナスに関する件 13. その他 14. 次回 第6回理事・役員会開催日時決定に関する件			
議 件	経 過 ・ 内 容		結 論
1	・出席者一同確認		承認
2	・参加者会長含め5名参加		承認
3	・現在参加予定23名、ご夫人1名の計24名参加。バスをチャーター予定。		承認
4	・12月19日瑞穂の間にて開催。		承認
5	・例会会費振替金が一人頭4700円に変更。		承認

6	・実施詳細は次回理事会に提出。	承認
7	・資料のとおり	承認
8	・今年度の受け入れはしない。RYLA に関しては一人候補者あり。	承認
9	・情報集会などから100%出席を戻すべきだと話があり、会長としても1月から戻すべきだとの意見。 ・戻せば多くの問題が出てくるがどうするのか。 ・努力義務にする。	承認
10	・12月2日に参加の皆様ご苦勞様でした。 ・ハラスメントに対して対処できるように危機管理委員会を正式に立ち上げる。本年度中にフォーラムを開催する。	承認
11	・RC 担当者、宴会係りに10,000円の謝礼を渡す。	承認
12	・昨年と同額。	承認
13	・院内学級の予算。金額訂正あり。 ・インターアクト地区大会決算。	承認
14	・次回1月9日(火)例会終了後	承認

添付資料

- ・次第
- ・前回第5回の議事録
- ・新竹 RC 69周年式典について (参加者リスト・過去慶弔費リスト)
- ・京都マラソン予算書
- ・奉仕プロジェクト組織図等について
- ・下半期予定表
- ・1月プログラム
- ・2024-25年度 ロータリー財団グローバル補助金 支援クラブ依頼書
- ・RYLA 受講生依頼書
- ・インターアクト地区大会 決算書
- ・院内学級 予算書

◎本原稿は必ず事務局に提出して下さい。

京都東山ロータリークラブ
第6回 理事会御中

作成者:姉妹クラブ委員会委員長 中川 公孝

2023年12月12日実施
第4回理事会にて予算案承認済

(事業収支報告書)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
<収入の部>			
姉妹クラブ委員会費 (本会計より)	70,000	69,444	
収入合計	70,000	69,444	

事業名	『新竹ロータリークラブ表敬訪問』		
実施日	2023年12月12日(火)		
実施場所	新竹国賓大飯店『新竹アンバサダーホテルホテル』		
動員数	会員5名	一般0名	合計 5名
	他RC会員0名	その他0名	
結果報告	<p>・毎年、恒例となっていました但しコロナ過の為、3年ぶりに『新竹ロータリークラブ』様の69周年記念式典に参加し友好と親睦を深めました。</p>		

項目	予算額	決算額	備考
<支出の部>			
お祝い金	20,000	20,000	
ニコニコ箱	20,000	20,000	
お土産代	20,000	19,444	
蔡君へのお礼	10,000	10,000	
支出合計	70,000	69,444	
差引過不足金			
過不足金の合計処理			

	ふりがな ご芳名	会員	ご家族	ご宿泊			エクスカーション		備考
				シングル	ツイン	喫煙	ゴルフ	観光	
1	アベ シウフウ 安倍 秀風	○		○		○			祝宴・宿泊
2	アオヤマ マユミ 青山 真由美	○		○				○	
3	フクメ コウイチ 福留 幸一	○		○			○		
4	フセ エイチ 布施 栄一	○		○				○	
5	カミムラ ツギオ 上村 承夫	○		○				○	
6	コモリ マサユキ 小森 雅之	○		/			/		祝宴のみ
7	コモリ ナオユキ 小森 直之	○		/			/		祝宴のみ
8	コオリ マサキ 郡 正樹	○		○			○		
9	マツイ シンゴ 松井 信五	○			○		/		祝宴・宿泊
10	マツイ マリ子 松井 まり子		○		○		/		祝宴・宿泊
11	モリタ リカ 森田 理香	○		○				○	
12	ムラオカ マサヒロ 村岡 正浩	○		○		○	○		
13	ナガイ トモアキ 永井 智亮	○		○			○		
14	ナイノウ ヨコ 内藤 葉子	○		/			/		祝宴のみ
15	ナカガワ マサタカ 中川 公孝	○		○			○		
16	ナカムラ コウキチ 中村 弘吉	○		○			○		
17	ナカムラ ヨシハル 中村 吉晴	○		○				○	
18	オカタケ カズアキ 岡武 和暁	○			○			○	
19	オカタケ ナオミ 岡武 直美		○		○			○	
20	オオクラ ヒデシ 大倉 英士	○		○				○	
	① 合計	18	2	13	2	2	6	8	

	ふりがな ご芳名	会員	ご家族	ご宿泊			エクスカージョン		備考
				シングル	ツイン	喫煙	ゴルフ	観光	
21	シゲヤマ チュウザブロウ 茂山 忠三郎	○		/			/		祝宴のみ
22	タケノウチ ヨネタカ 竹之内 米貴	○		○		○			祝宴・宿泊
23	タニガワ ヒロゾウ 谷川 博造	○		○			○		
24	ワタナベ キョウショウ 渡邊 恭章	○		○		○			祝宴・宿泊
25	ヤスザワエイジ 安澤英治	○		○				○	
26	ヨリモト タケン 寄本 猛	○		○			○		
27	ヨシダ タケオ 吉田 武雄	○		○				○	朝食なし
28	ヨシイ ダイスケ 吉井 大祐	○		○					祝宴・宿泊
	② ① ゴウケイ 合計	8	0	7	0	2	2	2	
	①+② 合計	26	2	20	2	4	8	10	

登録料	記念式典	15,000	×	26	=	390,000
	記念式典(ご家族)	7,000	×	2	=	14,000
	エクスカージョン	5,000	×	18	=	90,000
	合計					494,000

お振込先 北国銀行 本店営業部 普通 656542 金沢南ロータリークラブ 会計 奥田孝行
 (カナザワミナミロータリークラブ カイケイ オクダ タカユキ)

返信先 金沢南RC御中 minamirc@angel.ocn.ne.jp

2024年1月9日

京都東山ロータリークラブ
2023-24年度 第7回 理事会御中

作成者:姉妹クラブ委員会委員長 中川 公孝

事業計画予算額 1,344,730 円
＜現時点の残額 92,356 円＞

(事業収支予算書)

(単位:円)

項目	(2019年度決算額)	本年度予算額	備考
＜収入の部＞			
姉妹クラブ委員会費 (本会計より)		1,344,730	
収入合計	1,522,613	1,344,730	

事業名	『金沢南ロータリークラブ55周年記念式典参加』		
実施日	2024年3月5日(火) 12:30~13:30		
実施場所	金沢南RC 例会場『ホテル日航金沢』		
訪問予定数	会員26名	会員婦人2名	合計28名
	他RC会員0名	その他(事務局)名	
事業目的	<p>・金沢南ロータリークラブ55周年記念式典参加及び祝宴参加に当クラブから1泊2日のバス移動で多くの会員が参加し2日目は、エクスカーションで観光組(能登観光)とゴルフ組(能登カントリークラブ)に分かれて友情と親睦を深めたいと思います。</p>		

項目	(2019年度決算額)	本年度予算額	備考
<支出の部>			
登録料・エクスカーション参加費	525,000	404,000	参加者より
食事代(往路時)	106,464	122,100	バス移動の方 (3,300×延べ37名)往復
宿泊費(ホテル日航金沢)	410,292	353,280	ツイン×2、シングル20
貸切バス代	342,800	295,350	親睦会費より(別添参照)
上記 貸切バス、飲み物等		30,000	親睦会費より
お土産	18,057	20,000	
お祝い	70,000	70,000	
御礼(ニコニコ箱へ)	50,000	50,000	
支出合計	1,522,613	1,344,730	

- ・ 危機管理委員会

この委員会は、自然災害やパンデミック、サイバー攻撃、ハラスメント事案、個人情報の漏洩等会員不祥事が発生した際に本クラブが取るべき危機管理について包括的な計画を立案し、問題の発生予防対策を立案し、万が一問題が発生した場合の危機対応を行うものである。なお、委員会の性質上、年1回以上、委員会及びフォーラムを開催しなければならない。

危機管理委員会（特別委員会）案

委員長 岡武

副委員長 渡邊

委員 木村・松井・坂田
吉田・村岡・上村

2024 京都マラソンボランティアについて

京都マラソン実行委員長 道端 悠馬

2024.1.9

集合日時：令和 6 年 2 月 18 日（日）

午前 8 時 50 分 集合（リーダーを除く）

集合場所：京セラ美術館前

服 装：配布ユニフォームに加え、暖かい恰好でご参加ください

慰労会上：料理旅館 八千代（ボランティア終了後、徒歩で移動）

※雨天決行

【参加人数】

会員（35 名） IAC（24 名） 事務局（2 名） 合計（61 名）

【当日スケジュール】詳細は後日確定

（前年度までのスケジュール）

8：40 ボランティアリーダー集合及び京都マラソン事務局からの説明
（リーダー：道端、内藤、村岡、山田、布施）

8：50 全体集合、人数確認と説明

9：00 各リーダーによる人数確認

10：30 例会

例会修了後 準備再開

ボランティア活動 11：30頃～15：00

（マラソンは西京極グラウンドを9：00頃スタート）

15：00 片付け

15：30 慰労会（会場までは各自移動）

【事前準備について】

最終人数確認、前日テント設置、昼食（おにぎり・お茶）、慰労会（八千代さん）のお願い

尚、以上の件は例年に基づき作成致しましたが、後日行われるボランティア活動及びリーダー説明会にて変更等があれば改めて連絡させていただきます。

事業計画書・予算書 事業名 京都マラソン2024

※再提出

2023年12月5日

京都東山ロータリークラブ
2022-23年度 理事会 御中

委員会当初予算額 100,000 円
 予算不足分 34,850 円
 作成者 京都マラソン委員会 委員長 道端 悠馬

受付日	会長	幹事	会計
/			

事業名	京都マラソン2024			
実施日	2024年2月18日			
実施場所	京都マラソンフィニッシュ会場(平安神宮前)			
動員予定数	会員	IAC会員	24名	合計 60名
	事務局		1名	
事業目的	京都マラソン2024に於いて、平安神宮前フィニッシュエリアでのボランティア活動を通じてクラブ広報と会員の相互協力と親睦を図る。			

(事業収支予算書)

項目	前年度決算額	本年度予算額	備考
<収入の部>			
例會会費振替 (本会計より)		272,600	@4700×58人分
京都マラソン活動費用 (本会計)		134,850	
収入合計		407,450	

項目	前年度決算額	本年度予算額	備考
<支出の部>			
昼食代・御茶代		27,450	おにぎり・お茶 (セブンイレブン)
例会打ち上げ費用		330,000	@5500×60名 (八千代さま,5000+税)
テント御礼		50,000	(公益社さま)
支出合計		407,450	

2023. 1. 9

ガバナ-事務局御中
各 ロータリークラブ事務局 御中
ウェスティン都ホテル京都 岡本様

京都東山0-列-クラブ 事務局

2月プログラムのお知らせ

- | | | |
|-----------|--|------------------|
| 2月 6日 (火) | クラブデー
例会後： 第8回理事会 | 於：コクーン |
| 2月18日 (日) | 「京都マラソン」
例会後：第2回 次年度理事会 | 於：岡崎公園
於：コクーン |
| 2月20日 (火) | 卓話「 未定 」
(株)松楽 代表取締役 | 佐々木 虚室会員 |
| 2月27日 (火) | 休会
※11:30~12:30 ウェスティン都ホテル京都西館ロビーにてビジター受付 | |

いつもお世話になりましてありがとうございます。2月プログラムの内容を御案内させていただきます。 変更・追加等ございましたら改めてご連絡させていただきます。どうぞよろしくお願い致します



国際ロータリー第 2650 地区
2025 年規定審議会
地区立法案検討会



**CREATE HOPE
in the WORLD**

2023-24 年度 地区スローガン

「個性、基本、求心力」

日時：2023 年 11 月 25 日（土）10 時～11 時 30 分

場所：ZOOM を活用した WEB 会議

<https://us06web.zoom.us/j/83120304397?pwd=hijblay5llyE2uvlKepom05V2Kdk2f.1>

ミーティング ID: 831 2030 4397

パスコード: 2650

2025年規定審議会 地区立法案検討会 次第

9時30分開場 10時開会

司会進行 川上 賢正 委員長

-
- | | | | |
|----|-----------|------|-------|
| 1) | 開会点鐘 開会挨拶 | ガバナー | 中野 博美 |
|----|-----------|------|-------|
-
- | | | | |
|----|-----------|--------------|-------|
| 2) | 本日の趣旨について | 規則・手続委員会 委員長 | 川上 賢正 |
|----|-----------|--------------|-------|
-
- | | | | |
|----|---------|---------------|--------|
| 3) | 提出議案 説明 | 規定審議会代表議員 PDG | 刀根 莊兵衛 |
|----|---------|---------------|--------|
-

1. 事務総長に関する規定を改正する件
 2. ローターアクトクラブ定款を組織規定とする件
 3. RIは政治的表明を行わないことを明記する件
 4. 地域化を進める件
 5. 役員報酬の決定手続を明確にする件
-

(各議案の詳細は別紙をご参照ください)

-
- | | | | |
|----|------|--|--|
| 4) | 質疑応答 | | |
|----|------|--|--|
-
- | | | | |
|----|----|------|-------|
| 5) | 決議 | ガバナー | 中野 博美 |
|----|----|------|-------|
-
- | | | | |
|----|-----------|--|--|
| 6) | 閉会挨拶 閉会点鐘 | | |
|----|-----------|--|--|
-

11時30分 終了予定

(敬称略)

※次第は当日までに変更される場合もございますのでご了承ください。

制定案 25-

(1) 事務総長に関する規定を改正する件

提案者：敦賀ロータリークラブ（日本、第 2650 地区）

国際ロータリー細則を次のように改正する。

第 6 条 役員

6.050. 事務総長の資格

事務総長はガバナー経験者、あるいはそれに準ずる経験を持つと理事会が認めた者でなければならない。以下、条文番号を繰り下げる。

（本文終わり）

趣旨および効果

事務総長の職責は多岐に亘り、豊富なロータリーの知識と経験が求められる。現在、国際ロータリーの役職にはすべてロータリアンとしての役職経験が資格として求められる。たとえば、ガバナーは会長経験者、理事はガバナー経験者でなければならない。国際ロータリー組織の最高経営責任者である事務総長にも理事同様の資格条件が求められるべきである。

財務上の影響

本制定案は、国際ロータリーに財務上の影響を及ぼすことはない。

制定案 25- 【修正】

ローターアクトクラブ定款を組織規定とする件

提案者：敦賀ロータリークラブ（日本、第 2650 地区）
国際ロータリー細則を次のように改正する。

第 1 条 定義

1. 理事会：国際ロータリー理事会
2. クラブ：ロータリークラブ
3. 組織規定：RI 定款・細則と標準ロータリークラブ定款および、標準ローターアクトクラブ定款

第 2 条 国際ロータリーの加盟申請

2.040. 標準ローターアクトクラブ定款

~~理事会は、標準ローターアクトクラブ定款を作成するものとし、かつこれを改正できる。すべてのローターアクトクラブは、標準ローターアクトクラブ定款を採用するものとする。改正は、自動的にローターアクトクラブ定款の一部となる。~~

すべてのローターアクトクラブは、今後のあらゆる改正を含め、標準ローターアクトクラブ定款を採用するものとする。

2.040.1. 標準ローターアクトクラブ定款の改正

ローターアクトクラブは、組織規定に述べられている方法で標準ローターアクトクラブ定款を改正できる。改正は、自動的にローターアクトクラブ定款の一部となる。

以下、条文番号を繰り下げる。

第 7 条 規定審議会

7.020. 立法案の提出者

制定案は、クラブ、ローターアクトクラブ、地区、RIBI 審議会または大会、規定審議会、または理事会が提案できる。理事会のみが見解表明案を提案できる。理事会は、TRF 管理委員会の事前の承諾なしには、TRF に関連する立法案を提

決議案は、ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、地区、RIBI 審議会または大会、および理事会が提案できる。

8.040. クラブおよび地区提出の決議案の承認

クラブおよび地区が提案する決議案は地区大会、地区立法案検討会、RIBI 地区審議会、または第 12.050.節の手續にできるだけ沿った形でガバナーの実施するロータリークラブ、ローターアクトクラブ投票によって、地区の承認を受けなければならない。事務総長に提出される決議案は、承認されたことをガバナーが証するものとする。

第 9 条 審議会の構成と手續

9.020. 代表議員の資格条件

各代表議員は、

- (a) 代表する地区内のクラブの会員であるものとする。
- (b) 選挙時に、RI 役員として全期務めたことがある者であるものとする。ただし、元役員が地区内で得られないということをガバナーが証明し、RI 会長が同意した場合は、ガバナーとして全期務めていないロータリアン、ローターアクターやガバナーエレクトを選んででも差し支えない。
- (c) 代表議員の任務と責務を理解し、これを果たすための資格と意思、および能力を持ち備えているものとする。

(本文終わり)

趣旨および効果

2019年の規定審議会の結果、ローターアクトクラブは国際ロータリーの正式なメンバーとなった。またこの決定を受けて、現在、国際ロータリー理事会はローターアクトクラブの地位向上を急速に進めている。

具体的には、ローターアクトクラブの会員がすべての地区委員会のメンバーに強く推奨され、PETS をはじめ様々な地区研修会へのローターアクトクラブの代表参加が奨励され、さらには、ローターアクトクラブのロータリー財団の補助金への参加も可能となった。

さらに、2022年7月よりローターアクターの人頭分担金の徴収が実施され、ローターアクターに新たな義務が発生するとともに、RI のメンバーとしての義務と責務がより明確になってきた。

しかるに、標準ローターアクトクラブ定款は、未だに国際ロータリーの組織規定と規定されず、国際ロータリー理事会のみが改変することになっている。ローターアクトクラブの地位向上が叫ばれる中で、これは国際ロータリー理事

会の方針と矛盾している。

現在、ロータリーへの若者の参加が求められる中で、RIにおけるローターアクトの地位向上がRIの喫緊の課題となっている。

前回の2022年の規定審議会でも理事会からローターアクトクラブの地位向上を推進するための制定案が提出されており、現在、その流れは益々加速している。

本制定案により、ローターアクター自身がローターアクトクラブの定款の改正を提案出来るようになれば、ローターアクターの主人公意識は益々高まり、今まで以上にロータリー活動への積極的な参加が期待される。

延いては、ローターアクトクラブの会員増強にも繋がり、ロータリー組織全体が活性化されることになる。

財務上の影響

本制定案は、国際ロータリーに財務上の影響を及ぼすことはない。

制定案 25-

(3) RI は政治的表明を行わないことを明記する件

提案者：敦賀ロータリークラブ（日本、第 2650 地区）
国際ロータリー細則を次のように改正する。

第 24 条 国際問題と政治的見解

ロータリーの世界中の会員はさまざまな政治的見解を持つ個人であるため、RI は、政治的テーマに関していかなる団体活動あるいは団体としての意見の表明も行わないものとする。

さらに、RI とその加盟クラブは、党派的政治声明を発表することを控えなければならず、ロータリアンも同様に、政府もしくは行政当局にいかなる団体的圧力をもかけてはならない。

以下、条文番号を繰り下げる。

(本文終わり)

趣旨および効果

ロータリークラブは世界 200 以上の国と地域に存在し、世界のほとんどの国と地域の人々がロータリークラブに加盟している。特に、加盟国間での紛争や戦争が起きている場合には、より慎重な態度が求められる。

標準ロータリークラブ定款第 14 条地域社会、国家、および国際問題では、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないことや、書状、演説、提案を配布しないことが規定されている。さらに、ロータリー章典 26.020. ロータリーと政治でも、同様の決定が掲載されている。

世界中のロータリークラブの会員はさまざまな政治的見解を持つ個人であり、これらのロータリークラブの連合体である国際ロータリーも、政治的テーマや紛争中の国際問題に関して、連合体としての意見の表明を行うべきではない。

財務上の影響

本制定案は、国際ロータリーに財務上の影響を及ぼすことはない。

制定案 25-

(4) 地域化を進める件

提案者：敦賀ロータリークラブ（日本、第 2650 地区）
国際ロータリー細則を次のように改正する。

第 14 条 管理上の集団と管理上の地域単位

14.050.地域の事務局

RI 理事会が定める地域に地域事務局を置くことが出来る。この地域事務局は多様な地域のガバナンスに対応するために、各地域担当の理事が直接監督する。
なお、地域事務所の設置箇所、予算、人事などは RI 理事会が承認し、事務総長が管理する。

（本文終わり）

趣旨および効果

ロータリークラブは世界 200 以上の国と地域に存在し、文化、歴史、地理的条件などさまざまなバックグラウンドを持っている。

世界各地のロータリークラブは、ロータリーの共通の理念の下、活動を行っているが、そのガバナンスについては、地域に適応した管理体制が望ましい。

現在、国際ロータリーは中核的価値観として多様性を尊重し、各地域のロータリークラブの適応力を強化することを進めている。

そのためには、地域ごとにガバナンス体制を確立し、それをバックアップする事務局機能を分散することが、適応力を発揮するための最も良い方法と考えられる。また、それによって、各地域のロータリアンが、ボランティアで地域事務局の運営にも参画することも可能となる。

本制定案により、現在の国際ロータリーの支局体制を変更し、世界を地理的条件、歴史、文化、言語などで分けられる 20～30 の地域に分割し、それぞれの地域に事務局を設置し、本部機能を分散することによって、より効率的に、地域の特性に合ったきめ細かい支援や管理が可能となる。

財務上の影響

現在、米国は世界でも物価の高い国であり、地域で管理すれば、人件費を始め経費は低下が予想され、且つ効率化が可能である。

また RI 本部の空いたスペースを賃貸すれば、本部は更なる収益が得られる。

制定案 25-

(5)役員報酬の決定手続を明確にする件

提案者：第 2650 地区

国際ロータリー細則を次のように改正する。

RI細則

6.110. 役員報酬

事務総長は、理事会が定める額の報酬を受ける役員とする。その報酬額は、他の国際的機関などを参考に、理事会が選んだ5名までで構成される公正な第三者機関の答申を得て、理事会が決定するものとする。理事会の経費支弁方針に従って認められている妥当かつ領収書を伴う経費の支払い以外、その他の役員や会長ノミニーに対しては、謝意、謝礼金、これに相当する支払いを含め、一切支払いが行われないものとする。

趣旨および効果

国際ロータリーは世界的な非営利の奉仕団体であり、その財務は全世界のロータリー会員の会費が主な収入源である。そのため、報酬を得る役員の報酬額の決定には、より透明性の高い方法が求められる。さらに RI が推進する DEI 方針に沿って、より公正な方法が明示される必要がある。

本提案では、理事会が選んだ第三者による答申手続によって理事会が、報酬額を決定する手続の明確化を規定した。

さらに、そのための参考として、世界的な公的機関などの報酬額など考慮に入れることを求めているものである。

財務上の影響

本制定案は、国際ロータリーに財務上の影響を及ぼす可能性があるが、現時点でその額を特定することはできない。

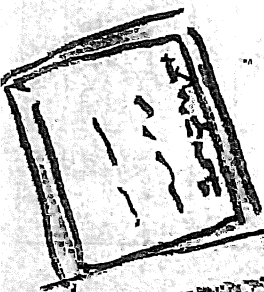
小野 小町 と平安を学ぼう!

(平安の宴に酔い(れ))

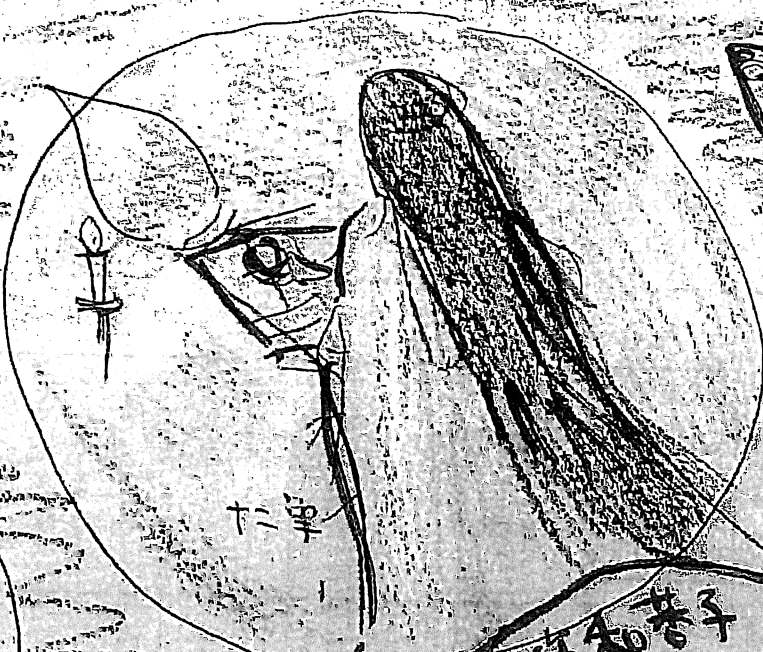
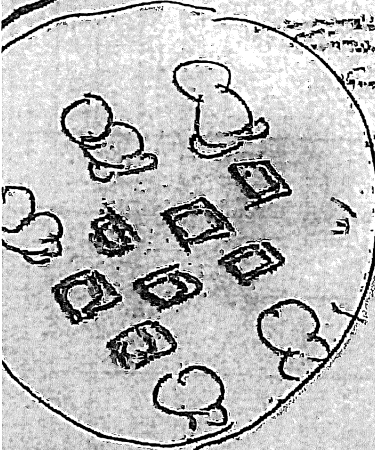
体験しよう!

遊ぼう!

まき
しん
り
あ
ま
り

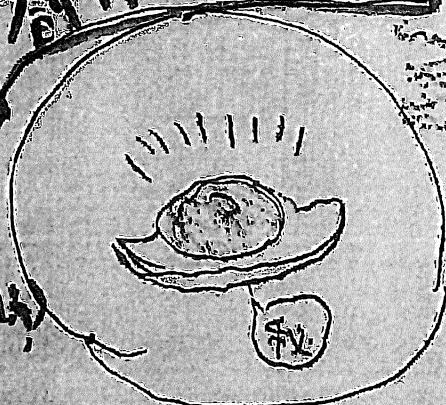


山科 1 町



山科

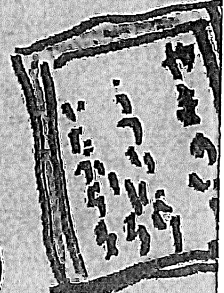
山科 和菓子



山科 1 町



山科 1 町



山科
山科
山科
山科

令和 6 年 5 月 26 日 (土)

山科 随心館
京都 東山 1-7-1

京都市教育委員会 (協)

山科随心館

山科随心館 (協)

社会奉仕事業 事業計画書

クラブ名	京都東山						ロータリークラブ	
奉仕事業名	小野小町と平安を学ぼう							
実施場所	山科区 随心院							
実施期日	2024 年 5 月 26 日 ~ 年 月 日							
対象者	醍醐子どものひろば 山科 13 学区小学校 他							
事業に関わる総人数	RC 会員	30 名	その他内訳	小学生 () 先生 () 総勢 50 人限定	総数	約 100 人		
主催者等	主催者	京都東山 RC		後援	京都市教育委員会			

事業内容 概略

1. 事業名 【小野小町を学ぶ】

2. 事業の目的

新型コロナウイルスの流行により、京都東山ロータリークラブと従来から継続的に協力して事業を行っていた団体との関わりが希薄になりつつある現状です。その中で、我々ロータリアンが地域にどう貢献できるのかを改めて再認識するということで、山科区の随心院をお借りして、地域の子供たちとこの土地にゆかりのある平安の【小野小町】を通して山科の歴史を学び、同時に今ブームである平安時代とコラボレートする。その一環としての和菓子体験。また、山科検定から問題を取り入れたり、山科カルタで地域の理解を深める。できるだけ、また多くの会員が事業に取り組んでいただけるように、子どもたちが笑顔でエンジョイするように楽しめる事業にしたい。

3. 事業にあたり

(1) 実態について

1. 嗜む【和菓子】谷川会員による、和菓子の世界観を楽しんでいただきます、和菓子を通して、親子あるいは、子供同士の交流を図る。

2. 体験する【スタンプラリー】小学生あるいは、親子でグループ分けをして、随心院の中に施された謎を解く。

3. 学ぶ【山科カルタβ版使用】山科カルタを平安の歌人【小野小町】の 12 単に扮した読み人が札を読み上げる。

以上 3 点を柱にして 1 日で実施する事業とする。

(2) 教材及びしおりについて

和菓子作りで日本古来からある伝統的なお菓子を（和菓子の歴史を学ぶ）（作る）（食べる）体験します。そしてスタンプラリーは小野小町の謎や平安時代の出来事、もしくは地域に関わるクイズを（山科検定）を参

考しながら、山科醍醐こどものひろばさんのまち探検でのスタンプラリーを参考にして作成、協力していただき、クイズを解いていくという楽しみながら、子どもたちに山科の歴史や平安時代の文化を理解してもらおう。

また、山科カルタについては、京都市教育委員会生涯学習部の畠田靖久様と連携してβ版のカルタを少数の必要部数だけ制作する。

そして山科カルタを用いて、カルタ遊びをすることで山科の歴史を再認識します。読み手は平安衣装に身を纏い平安貴族のイメージ。当日は百人一首のような方法で楽しくカルタ遊びができればと考えます。

4. 事業の計画

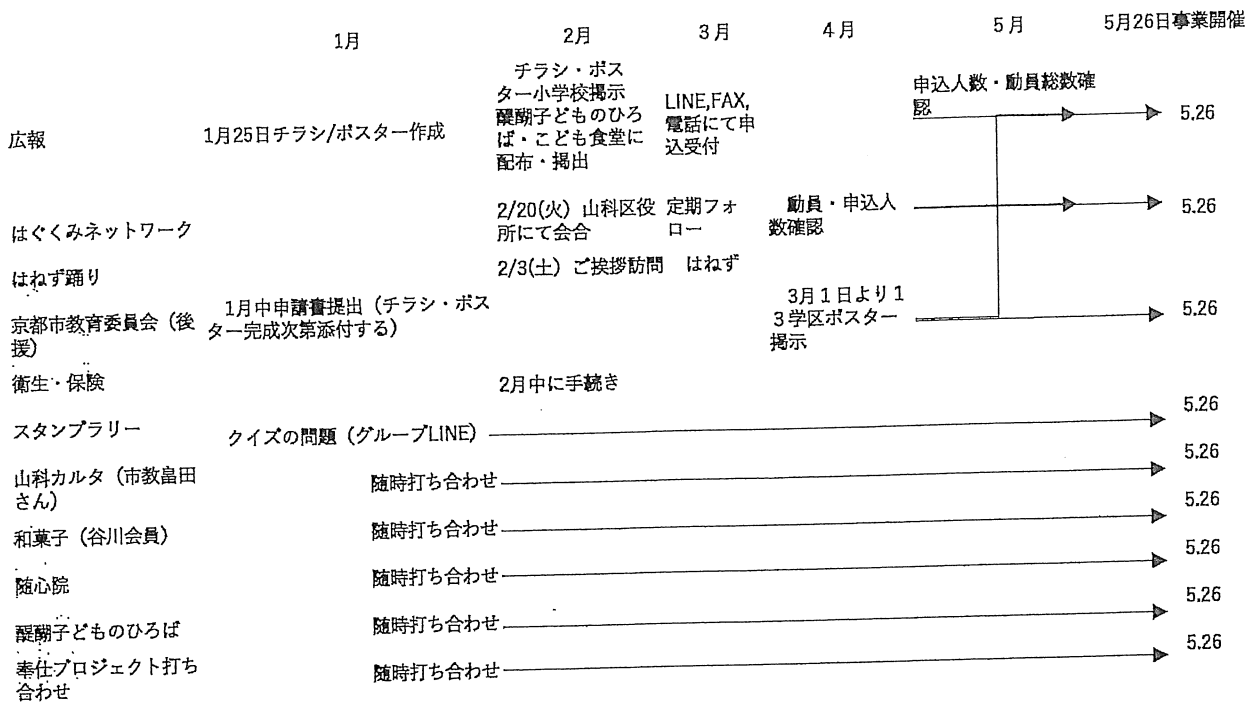
(1) 事業における具体的な取り組み

- ・山科醍醐こどものひろばと山科13学区の小学校とこども食堂9カ所にポスターとチラシを置かせてもらう。
- ・はねず踊りの関係者に渡邊会員より参加のお声かけをしていただく。
- ・山科区はぐくみネットワーク実行委員会の会合で事業の告知ポスター・チラシを配布して参加を募る。
- ・
- ・東山ロータリークラブのサイトで事業の告知を行う。
- ・申込についてはLINEのアカウントを作り親子含めて先着50名の申込で期限を決めて申込とする。

5 事業予算

別紙予算書参照

6 タイムスケジュール



7 準備品詳細

機材・備品

- 1 テント2基・長机・椅子(各10脚)
 - 3 お箸100本・紙皿
 - 4 救急キット
- 2月3日ご挨拶

食品

- 1 お弁当100個
 - 2 ペットボトルお茶100本
- カルタ

- 1 山科カルタ新版βスタートアップ用
 - 2 十二単のような平安着物
 - 3 赤い毛氈
- 和菓子

広報

チラシ・ポスター(集客管理等)スタンプラリー兼^冊A4チラシ(100部配布用)
デザイン費(ポスターと同時制作)
印刷費(100部/両面4色/コート90kg)

^冊A2ポスター(告知用)

デザイン費
印刷費

^冊立て看板(当日お寺に置く)

デザイン費 印刷費

^冊スタンプラリー用兼用しおり(当日参加者に配布)

デザイン費
印刷費

8ページ(観音折り)で

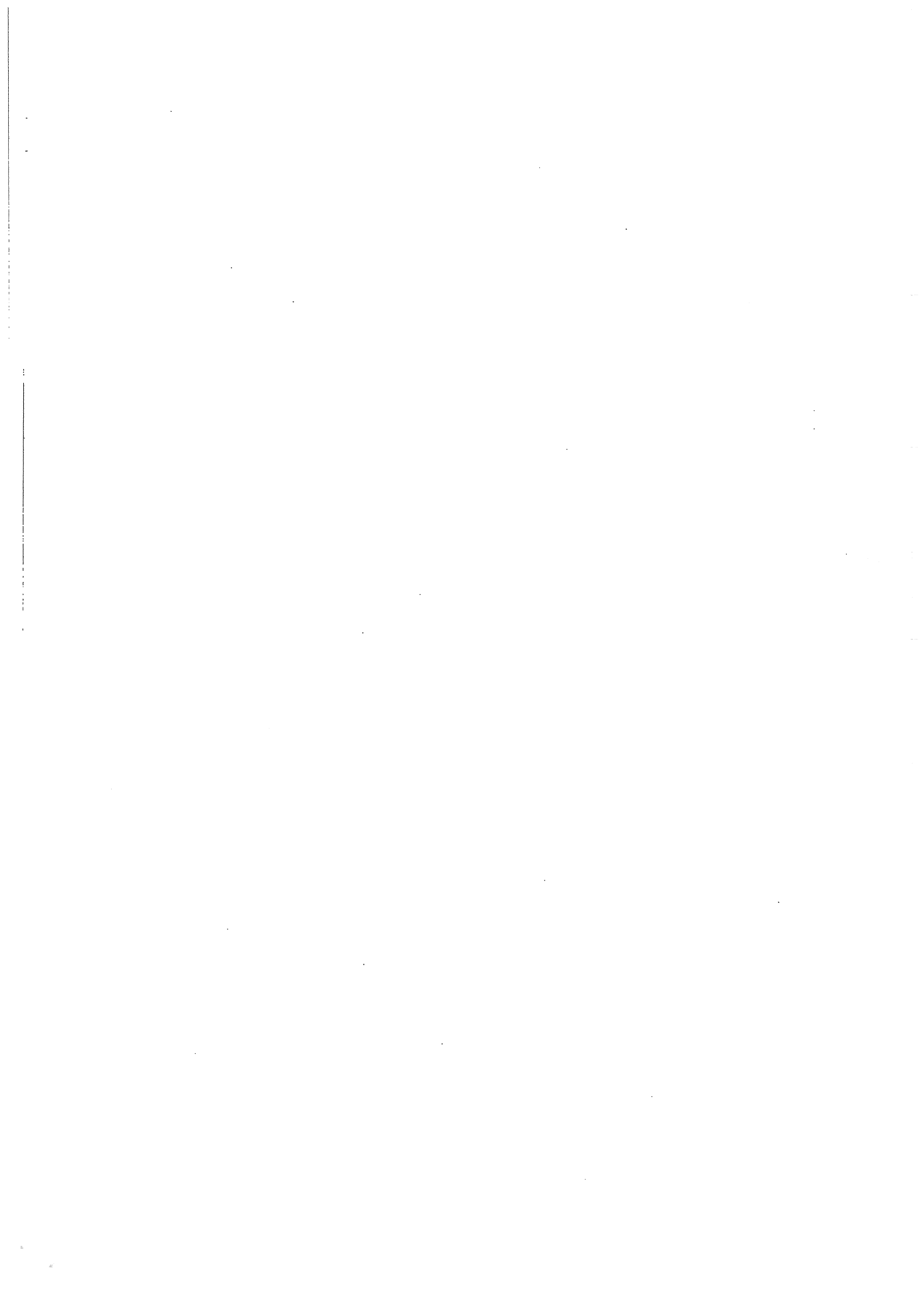
100部か/コート90/両面4色

スタンプラリー参加賞 お菓子詰め合わせ子ども達30個

^冊シール(しおりに貼る各ブースの参加完了スタンプ代わりのシール)

デザイン費 7種類

円形30mmx30mm/アート紙シール/ラミネート加工なし



事業計画書・予算書 事業名小野小町と平安を学ぼう・遊!

2024年1月9日

京都東山ロータリークラブ
2023-24年度 理事会 御中

委員会当初予算額 500,000 円
1月 日現在残額 420,478 円 作成者 青少年奉仕委員長 郡 正樹

受付日	会長	幹事	会計
/	/	/	/

事業名	小野小町と平安を学ぼう (以下略)			
実施日	2024年5月26日			
実施場所	山科・随心院			
動員予定数	会員	先生・協力方含め	合計	100名
	生徒	顧問こどもの広場・親同伴		
事業目的	山科区の随心院で地域の子どもたちとこの土地にゆかりのある平安時代に生きた歌人【小野小町】を通して、平安時代あるいは山科の歴史を学び、今年の大河ドラマでもブームになりつつある平安時代をオマージュした地域の歴史学習を学ぶ。その一環として、和菓子作りや山科検定から問題を取り入れた、スタンダラー(〜ひろば様から町探検のノウハウをお借りする)また随心院での山科カルタで地域の歴史を理解し、子どもたちがエンジョイ楽しめる事業目的。			

(事業収支予算書)

項目	前年度決算額	本年度予算額	備考
<収入の部>			
例会会食費振り分け		272,600	@4700×58人
(本会計)		797,200	
少年・職業・社会・国際・福祉・IACから控			
収入合計		1,069,800	

項目	前年度決算額	本年度予算額	備考
<支出の部>			
お弁当		165,000	@1650×100人
お茶		11,000	@100×100人
和菓子材料		70,000	蒸し器。その他設備品含む
損害保険		30,000	@300×100人
二車着付け指導(和物着物レンタル及び着付け)		20,000	森田会員の紹介の方
山科カルタ新版βスタートアップ版		22,000	
チラシ・ポスター・スタンブラリー冊子作成		228,000	各100部
スタンブラリー一用参加賞		22,000	@550×40人
誘導看板・LINE申込フォーム構築		50,000	
お箸・和菓子用紙皿		2,200	各100個
受付用テント2基・長机・椅子		77,000	公益社
受付用テント3基・長机・椅子		272,600	例会食費振り分け
予備費		100,000	
支出合計		1,069,800	

